

せいよ地域おこし協力隊員募集要項

西予市は約515平方キロメートルの広大な面積を有し、西は宇和海に面し、東は四国カルスト台地に連なる山々が広がります。海拔0メートルの臨海部から内陸部の平野、そして標高1,400メートルの山間部まで、変化に富んだ地形から、美しく豊かな自然環境や景観、多様な産業や人々の営みがあり、その多様性が最大の魅力の1つです。また、海、山、里、それぞれの地域に特色のある祭りや行事残り、多くの歴史や文化に触れ合えるまちです。

市内には、「自分たちの地域は、自分たちの手で」を基本理念として、地域が主体性を持って地域づくりに取り組んでいる27地域づくり組織（団体）があります。広域な当市において、地域が抱える課題は様々であり、特色ある取り組みを行っているところです。

今回、そうした市内の地域づくり組織からの求めとして、地域の一員として地域で自立・定住し、地域の将来を担う人材を“せいよ地域おこし協力隊員”として募集します。

1 活動地域

野村町大和田地区

2 支援団体

大和田地区むらおこし会

3 募集人数

1名

4 業務・活動概要、応募条件

西予市職員、市民、関係団体等と連携しながら、別添の受入・活動計画書に基づく業務を遂行する。

【応募条件】

(1) 次に該当する人が応募できます。

①生活の拠点を3大都市圏（注1）と政令指定都市又は地方都市（過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない市町村）としており、せいよ地域おこし協力隊員として採用後、西予市に住民票を異動し、地域が指定する住宅に居住することができる方。

（注1）3大都市圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県

②普通自動車運転免許証を取得している方、若しくは着任日までに取得を予定している方。

③住民と協力しながら、積極的に地域づくり活動のできる方

④コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスに興味のある方

⑤任期終了後、活動地域において起業・定住に意欲がある方

(2) 次に掲げる条件の何らかに該当する人は応募することができません。

①成年被後見人又は被保佐人。

②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人。

5 委嘱及び期間

(1) 西予市から委嘱を受けます（市との雇用関係なし）。

(2) 令和7年4月1日以降の採用の日から採用年度の年度末までを一区切りとし、年度更新により最長3年まで。

（活動実績などにより更新をします。）

6 報償費

月額233,000円

給与ではなく業務への報酬となります

社会保険ではありませんので、国民健康保険等は自己負担となります

7 待遇及び福利厚生

(1)雇用の形態ではなく、業務の委嘱となります。

(2)西予市と受入地域づくり組織又は中間支援組織が地域おこし協力隊の活動に要する支援業務について委託契約を締結します。隊員の活動に対する支援、生活上の相談、定住に向けた支援など、直接的な支援については、受入地域づくり組織又は中間支援組織が行います。

(3)住宅は、受入地域づくり組織又は中間支援組織が準備した物件を無償貸与又は個人が借りた家賃を補助（上限5万円）します。光熱水費等は、自己負担となります。

(4)活動に使用する車両については、必要に応じ、受入地域づくり組織又は中間支援組織が貸与します。

(5)活動に関連する活動費は受入地域づくり組織又は中間支援組織から支給します。

8 サポート体制

(1)地域おこし協力隊事業統括担当課（まちづくり推進課）に、個人事業主型の地域おこし協力隊相談担当者を配置します。

(2)配属される地域づくり組織においても、地域担当職員等を配置し、隊員への支援や地域とのパイプ役を担います。

(3)受入する支援団体（地域づくり組織等）において、スムーズに地域や業務に溶け込めるよう、地域での暮らしや業務・定住をサポートするための体制を整えています。

9 応募手続

(1) 応募期間

令和7年1月15日から随時受付

※予算の範囲内で募集を中止します

(2) 提出書類

- ・せいよ地域おこし協力隊応募用紙
- ・履歴書
- ・レポート

※複数のミッションを併願する場合、それぞれにレポートが必要です

【記入上の注意事項】

- ・履歴書には顔写真を貼付してください
- ・職務経歴書は必要に応じて添付してください。
- ・レポート（1,600字程度。書式は自由）
- ・レポートテーマ

地域おこし協力隊（個人事業主型）に応募した動機や地域を選定した理由、そのミッションに対して自分にできること・やりたいこと・役割、任期後の定住に向けた計画や考えなど、今までの経験を全て含めて書いてください。

※提出された個人情報については本公募のみに使用し、その他の目的には使用しません。

(3) 応募先

〒797-8501

愛媛県西予市宇和町卯之町三丁目434番地1

西予市役所政策企画部まちづくり推進課地域おこし協力隊担当 行

(4) 問い合わせ先

西予市政策企画部まちづくり推進課 地域振興係（地域おこし協力隊担当）

電話番号：0894-62-6403 ファックス番号：0894-62-6501

メールアドレス：machidukuri@city.seiyo.ehime.jp

10 選考方法

(1) 【一次選考】

受付期間終了後、書類審査及びWEB面接の上、可否の結果を応募者全員に文書等で通知します。

(2) 【二次選考】

一次選考合格者を対象に、地域の方及び市役所職員との面談等を実施します。

日時、場所等については、一次選考結果通知でお知らせします。

※二次選考会場までの旅費は旅費規程に準じて計算し、3万円を上限に支給します。

11 最終選考結果の通知

二次選考終了後、速やかに二次選考受験者に文書等で通知します。

※選考の経過及び結果についての問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

せいよ地域おこし協力隊受入・活動計画書

1. 団体名
大和田地区むらおこし会
2. 隊員希望人数
1名
3. 隊員の活動地域
西予市野村町大和田地区
4. 隊員の活動期間（予定）
委嘱の日から3年間
5. 居住地
（住所）大和田地区内
（家賃）3万円から5万円程度
6. 活動車両の有無・借上料
車両借上げの必要あり
7. 隊員の活動概要
 - ・遊休施設の活用・運営
 - ・地域づくり活動への参画
 - ・各種就業研修による地区内事業者での業務
8. 隊員の定住に向けての支援概要
 - ・住宅（空き家）の斡旋
 - ・各種就業研修の斡旋による独立支援
 - ・大和田地区の暮らしにおける相談や助言
9. 連携する団体・事業所等
大和田地区むらおこし会に属する団体及び大和田地区内各事業者
10. 活動計画 別紙1のとおり
11. 業務計画経費内訳 別紙2のとおり
12. 特記事項
 - 1年目：遊休施設活用方法の検討、地域づくり活動への参画
就業研修開始に向けた各事業者との関係構築
 - 2年目：遊休施設活用の方向性の決定、地域づくり活動への参画
就業研修の開始
 - 3年目：遊休施設活用のスタート、地域づくり活動への参画
就業研修の充実、独立に向けた計画

別紙 1

隊員年間活動計画

1 活動内容

① 地区内遊休施設の活用・運営

平成30年豪雨災害によって被災し、使用できなくなっている「旧わいわい市」(地域のスーパー)の活用方法について検討し、それに向けて必要な業務を遂行する。運営形態の選定、修繕に必要な資金調達、地域づくりとの連携など。下記就業研修で得た技術やノウハウ・人間関係を活かして大和田のヒト・モノが集まる場の創出なども望ましい。(例えば地区内産物を集積して販売するアンテナショップや、地域づくり法人設立、短期滞在施設など)

② 地区内農家での就業研修

農業を中心に、例えばケール摘みや柚やキウイ、花の栽培や稲刈りなどの仕事を体験し、地域産物の生産現場を体験しながらその知見を深め、培ったノウハウと事業者との関係性を上記の施設運営へ活用する。

③ 地域づくり活動への参画

大和田地区で実施されているイベントや地域行事などへの参加及び協力。具体的には「大和田納涼祭」や「大和田地区交流事業」、子ども達や地域の方々に向けた講座事業などの企画立案。その他にも地区内環境美化活動や各種地区行事、懇親会などへ積極的に参加してもらい、多くの大和田地区の人と関わりを持ってもらう。

2 活動計画スケジュール (1年目)

年 月	活動時間	内 容
4 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究 (大和田を知ろう！) ・ 遊休施設の現況確認 ・ 地区住民との交流 ・ 居住環境の整備 ・ 就業研修に向けた調査・研究
5 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究 (大和田を知ろう！) ・ 遊休施設の現況確認 ・ 地区住民との交流 ・ 居住環境の整備 ・ 就業研修に向けた調査・研究
6 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究 (大和田を知ろう！) ・ 遊休施設の活用方法の検討 ・ 地域行事に参加 (“草刈り”をやってみよう) ・ 地区住民との交流 ・ 居住環境の整備

		・ 就業研修に向けた調査・研究
7 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・ 遊休施設の活用方法の検討 ・ 農家さんとお知り合いになろう ・ 大和田青年団と交流しよう ・ 具体的な就業研修先の検討
8 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・ 遊休施設の活用方法の検討 ・ 農家さんとお知り合いになろう ・ 大和田納涼祭を盛り上げよう ・ 具体的な就業研修先の検討
9 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・ 遊休施設の活用に必要な資金調達について検討・調査 ・ スポーツを通じた交流をしよう ・ 具体的な就業研修先の検討
1 0 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・ 遊休施設の活用に必要な資金調達について検討・調査 ・ 芋炊きを通じて地域の方と交流 ・ 具体的な就業研修先の検討 ・ 大和田球技大会に参加しよう
1 1 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・ 遊休施設の活用に必要な資金調達について検討・調査 ・ 乙亥大相撲を知ろう、盛り上げよう ・ 就業研修を実践 ・ 施設活用の事例研修について調査
1 2 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・ 遊休施設の活用に必要な資金調達について検討・調査 ・ 門松作りをやってみよう ・ 就業研修を実践 ・ 施設活用の事例研修について調査
1 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・ 遊休施設の活用に必要な資金調達について検討・調査 ・ 駅伝大会に挑戦 ・ 就業研修を実践 ・ 施設活用の事例研修について調査
2 月	約 160 時間	・ 大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・ 遊休施設の活用に必要な資金調達について検討・調査 ・ 就業研修を実践

		・施設活用の事例研修について調査
3月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田を知ろう！） ・遊休施設の活用に必要な資金調達について検討・調査 ・就業研修を实践 ・施設活用に向けた先進地研修
活動時間計	約 1,920 時間	・地域づくり組織や地域コミュニティ活動への参画は通年 ・定期的な活動情報発信

（2年目）

年 月	活動時間	内 容
4月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金の調達 ・就業研修を实践 ・施設活用に向けた研究・調査
5月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金の調達 ・就業研修を实践 ・施設活用に向けた研究・調査
6月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金の調達 ・就業研修を实践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・地域行事に参加（“草刈り”をやってみよう）
7月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金の調達 ・就業研修を实践 ・施設活用に向けた研究・調査
8月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金の調達 ・就業研修を实践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・大和田納涼祭を盛り上げよう
9月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を实践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・スポーツを通じた交流をしよう

10月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・大和田球技大会に参加しよう ・地域のお祭りに参加しよう
11月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・乙亥大相撲を盛り上げよう ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査
12月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・門松作りをやってみよう
1月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・駅伝大会に挑戦
2月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査
3月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の魅力発掘） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査
活動時間計	約 1,920 時間	・地域づくり組織や地域コミュニティ活動への参画は通年 ・定期的な活動情報発信

（3年目）

年 月	活動時間	内 容
4月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践

		・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討
5 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討
6 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討
7 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討
8 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討 ・大和田納涼祭を盛り上げよう
9 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に必要な資金調達・修繕 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討 ・スポーツを通じた交流をしよう
1 0 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に向けた最終調整 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討 ・大和田球技大会に参加しよう ・地域のお祭りに参加しよう
1 1 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に向けた最終調整

		・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討 ・乙亥大相撲を盛り上げよう
1 2 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に向けた最終調整 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討 ・門松作りをやってみよう
1 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に向けた最終調整 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討 ・駅伝大会に挑戦
2 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に向けた最終調整 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討
3 月	約 160 時間	・大和田地区の調査・研究（大和田の新資源活用） ・遊休施設の活用に向けた最終調整 ・就業研修を実践 ・施設活用に向けた研究・調査 ・就業体系（年間計画・就業内容・契約事業者等）の検討
活動時間計	約 1,920 時間	・地域づくり組織や地域コミュニティ活動への参画は通年 ・定期的な活動情報発信